

葉山町 社会福祉協議会だより

2024. 1. 18

発行：社会福祉法人葉山町社会福祉協議会
〒240-0112 葉山町堀内2220 福祉文化会館内
TEL 046-875-9889 FAX 046-876-1873
<https://www.hayamashakyo.com/>
E-mail shakyo@hayamashakyo.com

社会福祉協議会は、
住民の皆さんの参加と協力によって運営され、
福祉のまちづくりをすすめている民間の福祉団体です。

おいしい笑顔が広がりました



好天に恵まれた秋の終わりに、堀内地区で地域交流会を開催、「みんなの畑」の収穫祭も兼ねて、様々な地域活動がコラボ、活動PRや交流の機会となりました。

「みんなの貯筋」で身体をほぐし～優しい歌やウクレレが流れ～耳より情報に頷きながら～焚火を囲んで秋の味覚にほっこり笑顔。0歳～90代まで幅広く、80名超の皆さんが心地よい空間を楽しみました。「こんな活動知らなかった」「参加してみたい」「応援したい」「また会ったね」「大きくなったね」等々お声も上がり、地域の方との繋がりや新たな展開へ、広がりが期待されます。



ご協力・コラボ活動団体（順不同敬称略）

みんなの貯筋実行委員会／葉山かどくら耳鼻咽喉科／（一社）はっぴ／SOMPOケア・ラヴィーレ葉山／イル・プレーリヤカー／kazapla／堀内たすけ愛隊／森のみみずく合唱団／HAYAMA居場所プロジェクト／一般介護予防事業なでしこ／就労継続支援B型事業所STYLE／湘南ビーチFM／(株)SEE THE SUN／堀内地区の町内会・民児委員等

堀内互近助プラットフォーム

フラットに繋がる、楽しみながら広げる、地域の支え合いを考えていきましょう



#葉山堀内協議体

【主な掲載記事】

- ◎ほりうち地域交流会開催 ～おいしい笑顔がひろがりました～ 1
- ◎令和6年度分 年末たすけあい運動助成事業（一般助成）..... 2
- ◎「葉山災害ボランティアセンター設置・運営研修 ～現地調査を学ぶ<水害編>～」を行いました！ 2
- ◎生活福祉資金貸付制度～教育支援資金～ 3
- ◎介護用品支給事業のご案内 3
- ◎外出支援用車両貸出事業のご案内 3
- ◎新年のご挨拶 4
- ◎ご寄付ありがとうございました 4
- ◎第46回神奈川県福祉作文コンクールの結果について 4
- ◎送迎ボランティア養成講座のお知らせ 4
- ◎ホームヘルパー募集（パート） 4

令和6年度分 年末たすけあい運動助成事業(一般助成) ～二次審査会(プレゼンテーション審査)の結果について～ ★助成先が決定しました!★

年末たすけあい運動助成事業(一般助成)では、葉山町の地域福祉の推進を目的に、葉山町内の福祉課題・地域課題に対して地域住民などが主体的に取り組む活動経費の一部を助成し応援しています。この助成事業は、神奈川県共同募金会葉山町支会が12月に実施する「年末たすけあい募金運動」で集められました募金を財源にしています。

令和6年度の取り組みに対して助成させていただき今回の募集には、新規・継続を合わせ6団体からの申請があり、一次審査(書類審査)、二次審査(プレゼンテーション審査会)を経て、下記の6つの取り組み(6団体)に対して助成させていただきこととなりました。どの取り組みも今の福祉課題・地域課題を的確に捉えた提案で、多くの効果が期待できます。

年末たすけあい募金にご協力くださいました町民の皆様、町内会・自治会関係者などの皆様に厚く御礼申し上げます。

◀ 助成決定した取り組み ▶

事業名	事業概要〔団体名〕	助成決定額
子どもの成長や学びを支える地域人材の育成事業 【新規】	学校現場や子どもの学びの場を支える地域人材の育成を目的に、学校や教員、子どもの成長に関する知識や経験を深める研修会を開催する。 〔葉山子どものための人材バンク〕	262,000円
みんなで作る大丈夫なみんなの場所づくり 【新規】	主に小中学生を対象として、子どもたちが安心して過ごせる地域での居場所づくりを目的に、漫画本やボードゲームなどを設置した駄菓子屋を開催する。 〔だがしんとこ by マンガ部〕	280,000円
HAYAMA居場所プロジェクト 【新規】	主に中高生を対象として、学校や家庭に居場所を持ちにくい子どもたちの地域での居場所づくりを目的に、子どもたちの学びや探求、交流を支援する場を開催する。 〔HAYAMA居場所プロジェクト〕	300,000円
里山・里海ウェルネスプロジェクト 【継続2年目】	制度での支援の狭間にあるシニア、軽度の認知症や障害者、ひきこもりの方々の心身の健康増進、支援者のネットワーク構築を目的に、海洋レクリエーション、農作業、自然歩き、健康セミナー、指導者研修会などを開催する。 〔葉山の自然・海でウェルネスライフを作る会〕	400,000円
我が子の「発達特性、どうして、なぜ?」に向き合ってみませんか? 【継続3年目】	「子どもの成長発達」などの早期発達支援の専門性の高い講師を招いての学びや、学校への行きづらさを抱える子どもとその保護者へのホースセラピー的な精神面のケアとサポートを目的に、親子一緒に参加できる講座や馬とのコミュニケーション(ホースハーモニー)を開催する。 〔一般社団法人 星とおひさま葉山 里山の学校〕	150,000円
万歩計・スマホを活用したシニアの健康維持プロジェクト 【継続3年目】	シニア世代の運動促進と健康保持、参加者同士の交流の機会づくり(コミュニティづくり)を目的に、ウォーキングイベント「歩こう+」を開催する。 〔一般社団法人 葉山町スポーツ協会〕	108,000円
合計		1,500,000円

コラム 『じぶんの町を良くする仕組み』

地域福祉の推進には、いろいろな「参加のカタチ」があります。

この助成事業は、財源確保に貢献する「募金者」としての参加と、具体的な福祉課題・地域課題の解決に向けた取り組みに貢献する「助けあい・支えあい活動の実践者」としての参加をつなげ、循環する仕組みを目指しています。



「葉山災害ボランティアセンター設置・運営研修～現地調査を学ぶ<水害編>～」 を行いました!

12月10日(日)
葉山町福祉文化会館大会議室

葉山災害ボランティアネットワーク(=HSVNV)との共催で、被災地での豊富な支援活動経験をお持ちの一般社団法人ピースボート災害支援センターの遠藤氏を講師に招いて「葉山災害ボランティアセンター設置・運営研修」を行いました。

参加者38人(=HSVNVメンバー13人+葉山町社協職員12人+近隣市関連団体メンバーなど13人)

過去に実施した「ニーズ調査」訓練では、現地調査を行う際に、「この現場には何人の災害ボランティアを派遣すれば良いのだろうか?」「どんな資機材が必要なのだろうか?」「どのようなことに注意すれば良いのだろうか?」など、多くの疑問や課題などの声が上がりました。

そこで、今回の訓練では、現地調査を行う上で必要となる「作業の見立て」や「被災者とのコミュニケーション」に必要な5つの要素の講義とワークショップ(グループワーク)を通して、現地調査に必要な知識とスキルについて学びを深めました。

現地調査での見立てに正解や答えなどは一つではありませんが、ワークショップでの模擬の現場調査ケースに対して、参加者の皆さんは各グループでとても熱心な話し合いを経て、必要な災害ボランティアの人数や資機材を見立てることができました。

いざ大規模災害などが起こった際に設置する「葉山災害ボランティアセンター」が、支援ニーズに対してスムーズに支援の役割を担えるよう、今後もテーマなどを変えながら訓練や研修の機会を設けていく予定です。

【講義】

- ①現場を知る
- ②作業工程を知る
- ③資機材を知る
- ④ボランティアを知る
- ⑤被災者を知る

【ワークショップ】

× 作業の見立て方



生活福祉資金貸付制度～教育支援資金～

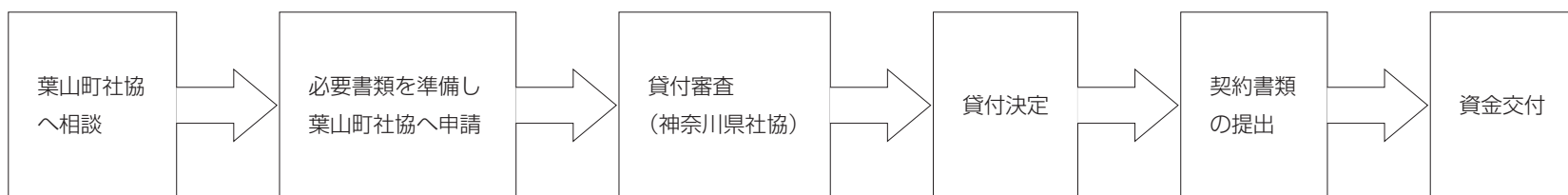
生活福祉資金は、低所得者世帯などに対し、一時的な資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的としています。

教育支援資金:生活福祉資金の1つで、学校教育法に規定する高等学校、大学(短大、専修学校含む)、高等専門学校への就学に必要な経費について貸付する資金です。

対象となる世帯

- ・葉山町内に住民票があり、その住所に住んでいる世帯
- ・世帯収入が基準以下の方
- ・就学するご本人が借受人となります(卒業後の返済の意思を明確にさせていただきます)

(手続きの流れ概要)



留意点

- ・入学、学費等で必要な金額から自己資金で対応できる金額を除き、限度額の範囲で貸付けをします。
- ・自己資金で支払い済みの費用、滞納している学費への貸付はできません。
- ・他からの借入ができる方はそちらを優先していただきます。
(神奈川県高等学校奨学金制度、日本学生支援機構等による無利子の奨学金・給付型の奨学金など)
- ・ひとり親世帯の方は母子父子寡婦福祉資金の利用が優先です。(窓口:鎌倉保健福祉事務所)
- ・借受期間中、返済期間中に社会福祉協議会及び民生委員による相談支援を受けていただくこととなります。
申請から資金交付までは時間がかかりますので、お早目にご相談ください。

外出支援用車両貸出事業のご案内

高齢や障害等により移動や外出が困難な方の支援のため、福祉車両を貸出します。

社会福祉協議会所有の福祉車両を使用して、地域の福祉活動への参加や送迎、または個人での通院やお出かけの際にご利用いただけます。

(有償の送迎には貸出ししておりません)

乗車定員7名(車椅子1名含む)

※ご利用中の事故(対人・対物)につきましては、本会加入の自動車保険を適用します。



対象となる方(運転される方)

葉山町にお住まいの普通自動車運転免許証(AT限定可)を取得後、5年以上経過した25歳以上75歳以下の方

使用範囲

神奈川県内

使用回数

地域の福祉活動でのご利用は月3回まで
個人でのご利用は月1回まで

利用料金

40km以内 無料
40km以上50km未満 400円
50km以上60km未満 500円
60km以上は10kmを超えるごとに500円に100円を加算
葉山町社会福祉協議会 (TEL: 875-9889) までご連絡ください。

※1ヶ月前から予約ができます。

介護用品支給事業のご案内

重度障害児童が使用できる「こども用のおむつ」「こども用のパッド」が令和5年度より支給品目に加わりました。

物品の詳細は葉山町社会福祉協議会のホームページからご覧いただけます。
下記QRコードからもアクセスが可能です。

1. 内容

2か月に1回、15日頃までに専門業者の配送により紙おむつ等を支給します。

2. 対象となる方

葉山町に住み票があり、町内において在宅で生活されている方で
(1)介護保険制度において要介護3・4・5の認定を受けている方
(2)1・2級の障害者手帳の発行を受けている障害(児)者で、排泄用具を常時使用している方

※葉山町地域生活支援事業(日常生活用具費支給等事業)で支給を受けている障害(児)者の方も対象となります。

※次のいずれかに該当する方は対象になりません。

- ①施設に入所中の方
- ②病院に入院中の方

3. 申請・手続き

申請書に必要事項をご記入いただき、介護保険被保険者証、障害者手帳または療育手帳の写しと併せてご持参ください。(申請書はホームページもしくは窓口)

4. 支給内容

カタログから紙おむつ等をお選びいただけます。

ご利用のみなさまへ

介護保険被保険者証、障害者手帳または療育手帳の更新または変更の際は社会福祉協議会へ写しをご提出ください。

また、課税状況が変更の際は葉山町社会福祉協議会までご連絡ください。(支給量が変わる場合がございます)

葉山町社会福祉協議会 (TEL: 875-9889) までご連絡ください。



(介護用品カタログ)



(子ども用製品)

本事業は、皆さまにご協力いただきました「年末たすけあい募金」および葉山町からの委託金を財源に実施しています。

新年のご挨拶

社会福祉法人

葉山町社会福祉協議会
会長 萩原 幹子
職員一同

皆様におかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
日頃より、町民の皆さま、関係機関の皆さまから温かいご支援とご協力を賜り、無事新春を迎えることができたことを心より御礼申し上げます。
本年も「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができ、福祉のまちづくり」を職員一同努めてまいりたいと存じます。2024年が皆さまにとって、幸多い一年でありますことを心よりご祈念申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

ご寄付ありがとうございました

一般社団法人神奈川県タクシー協会様より令和5年9月29日に、社会貢献事業の一環として葉山町社会福祉協議会へ30万円のご寄付をいただきました。

神奈川県タクシー協会は、県内6支部で順番に社会貢献活動を実施し、今年は鎌倉支部が担当となり、営業エリアである鎌倉市・逗子市・葉山町社協へ寄付をしていただきました。鎌倉市社協での寄贈式で神奈川県タクシー協会・伊藤宏会長は、「福祉の担い手の支えになればうれしい。」とお話しされました。

寄付金は、地域福祉活動など社会福祉協議会の事業に活用させていただきます。心よりお礼申し上げます。

～第22回ロフォス湘南ファミリーコンサート～

去る令和5年10月21日(土)に「ロフォス湘南ファミリーコンサート」が開催されました。主催：全国社会福祉協議会中央福祉学院(ロフォス湘南)

本コンサートは、葉山町への地元地域貢献活動の一環としてロフォス湘南が開催したもので、今回はジャズシンガーの阿川泰子さんが、素敵な歌声を披露してくださり、262名の参加がありました。

参加者の皆さんから寄せられました入場整理料を、主催者のご厚意で葉山町社会福祉協議会に全額(125,400円)ご寄付いただきました。寄付金は、地域福祉のために有効に活用させていただきます。主催者ならびにご参加の皆さまに心より感謝申し上げます。

送迎ボランティア養成講座のお知らせ

加齢や障害等によるデイサービスやサロン、買い物などのちょっとした外出が1人では難しく家にこもってしまう方が増えています。孤立せず社会とのつながりを維持できるよう、介助のコツや送迎活動についての講習を行います。

- 日時：**第1日目 令和6年2月26日 13時30分～16時45分
第2日目 // 3月4日 13時30分～16時30分
第3日目 // 3月11日 9時30分～16時40分の内1人90分程度
- 場所：**第1日目 葉山町福祉文化会館 大会議室
第2日目 //
第3日目 葉山町福祉文化会館周辺及び公道
- 内容：**第1日目 第1日目 座学(介助の心得・気遣い)と実習(①立ち上がり・歩行・階段の介助、②車椅子操作、③車乗降介助)
第2日目 講義(移動サービスの概論、運転の心得、リスクマネジメント)
第3日目 運転講習(1組3人×2台×4クール)
- 対象：**原則、葉山町民(第2・3日目は普通自動車免許所持者、第3日目は75歳未満)
- 受講料：**第1日目 無料
第2日目 1,000円(テキスト代・講習代)
第3日目 3,000円(運転講習代・修了認定証発行代)
- 定員：**日程ごとに各24名ずつ【先着順】
- 申込期間：**2月1日(木)～2月22日(木)まで
- 申込先：**葉山町社会福祉協議会(はやま住民福祉センター)
TEL: 046-875-9889 FAX: 046-876-1873
E-mail: hvc@hayamashakyo.com

おめでとうございます! 第46回神奈川県 福祉作文コンクール入賞

毎年実施している神奈川県内の小中学生を対象とした作文コンクールが開催されました。中学生の部では県内2016作品、葉山町では葉山中学校及び南郷中学校から合計149作品の応募があり、葉山町の審査を通過した代表作品3作品のすべてが入賞しました。

ご応募いただいた皆様ありがとうございました。

<入賞者>

優秀賞

「私と家族の福祉」

葉山町立南郷中学校 1年 濱野 夢那 氏

準優秀賞

「障害者と健常者」

葉山町立南郷中学校 1年 武重 夢花 氏

「福祉って何だろう?」

葉山町立南郷中学校 1年 高野 凜菜 氏

お問い合わせ

<葉山町社会福祉協議会>

TEL: 875-9889 FAX: 876-1873 E-mail: shakyo@hayamashakyo.com

- ◆法人運営 ----- 社会福祉協議会の運営に関する窓口
- 日常生活自立支援に関する窓口
- 貸付に関する窓口

◆はやま住民福祉センター

- 福祉に関する相談窓口
- 地域活動やボランティア活動に関する窓口
- 在宅福祉サービスに関する窓口

◆葉山町地域包括支援センター ----- 高齢者に関する総合相談窓口

TEL: 877-5324 E-mail: houkatsu@hayamashakyo.com

◆介護サービスセンター ----- ケアプラン作成・ヘルパー派遣に関する窓口

住所: 葉山町一色2512-14 須永マンション2階

ケアマネジャー直通TEL: 877-1031 ホームヘルパー直通TEL: 854-4414

FAX: 874-9311 E-mail: zaitaku@hayamashakyo.com

ホームヘルパー募集(パート)

あなたの優しさ、笑顔を待っている人がいます。無資格の方もまずはご相談ください。

内容：葉山町内の家庭において家事援助や身体介護など

勤務時間：月曜日から土曜日の間の8時～18時、ご希望の曜日や時間について相談をしながら決めていきます。週1回、1時間から可

応募資格：介護福祉士、実務者研修、初任者研修、ヘルパー2級、無資格も応相談

時給：生活援助1,530円～ 身体介護2,030円～

連絡先：葉山町社会福祉協議会介護サービスセンター

電話: 854-4414 FAX: 874-9311

E-mail: zaitaku@hayamashakyo.com



葉山すくすく子育てメール配信中!



様々な検診や児童館情報など、葉山町の子育て情報をお届けします。QRコードから、空メールを送れば登録完了。個人情報等は不要です。

QRコードを読んで、表示されたメールアドレスに空メールを送ってください。QRコードが読めない方や、PCでの登録の方は、sukupara-fjoin@5-55.jpへ空メールを送ってください。

折り返し、「sukupara」メーリングリストへようこそ!というメールが返ってきたら登録完了です。

※高齢者に関する相談窓口 担当地区

堀内・長柄 葉山町地域包括支援センター TEL: 877-5324
一色・木古庭・上山口・下山口 葉山町地域包括支援センター 清寿苑 TEL: 878-8905